

絆を深め、様々な課題を解決して、誰もが生き生きと暮らす芳田の里

芳田自治協議会だより

2025年4月
NO. 38

編集・発行：芳田自治協議会 芳田の里ふれあい館内
☎ 27-0066 e-mail:houtajichikyou@outlook.jp

ひょうご関係人口フォーラム・交流会に参加

3月8日(土)、兵庫県企画部地域振興課主催で地域づくりの新たな担い手として期待される「関係人口」に関する情報共有を図ることをめざして、ひょうご関係人口フォーラム・交流会が神戸市で開催されました。この集いに芳田自治協議会は参加して、「自然・食・空き家を活用したWS等の企画・開催」というテーマで事例発表、展示発表をしました。

「関係人口」とは、以前にも紹介しましたが、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のことを指します。芳田自治協議会は、地区内外の人の交流を地道に積み重ねながら、芳田自治協議会が進めている地域づくりに芳田地区外から参加していただく方=関係人口を増やすことをめざしています。



芳田自治協議会の取り組みを発表

運営委員 協力員 事務局員を募集中

新年度を迎えて、芳田自治協議会は運営に携わる運営委員、協力員、事務局員を募集しています。運営委員は4部会のどれかに所属して部会事業の企画、運営をしていただきます。協力員は総会、部会等に出る必要はありませんが、芳田自治協議会事業の一部について協力していただく方です。事務局員は芳田自治協議会の裏方としての事務をしていただく方です。

人口が減少し、行政組織も縮小していかざるを得ない今、行政がすべてをやってくれる時代ではありません。自分たちでできることは自分たちですることが求められています。みなさんのお力が必要です。芳田自治協議会の事業に参加ご希望の方は事務局(☎27-0066)までご連絡ください。

コミセン建設検討委員会報告

新たなコミュニティセンターは芳田地区の核となる施設で、芳田地区のまちづくりの拠点となる施設です。コミセン建設検討委員会では、そのような施設にするため、どこに建設すればよいのか、規模はどれぐらいのものか、どのような機能を持たせるのか等について議論を重ねてきました。以下、コミセン建設検討委員会でまとめたコミュニティセンターの現時点での方向性を報告します。

【建設候補地】

コミセン建設検討委員会での話し合いの結果、建設候補地は芳田こども園周辺としました。

- ・メリット 周辺からのアクセスがよく、みんなが集まりやすいので、芳田地区の核・まちづくりの拠点にふさわしい
他地域の人にも県道沿いのわかりやすい場所なので、災害発生後の支援を受けやすく、復興拠点にふさわしい。
- ・デメリット 「指定避難所にもなる新たなコミュニティセンター建設」が当初の要望だったが、芳田こども園周辺は浸水想定区域であるため、指定避難所にする事ができない。

芳田地区の核・まちづくりの拠点か指定避難所か二者択一を迫られる中、コミセン建設検討委員会では下記のように考え、芳田地区の核・まちづくりの拠点ということを優先して建設候補地は芳田こども園周辺ということとなりました。

- ・芳田地区では、浸水想定区域等の危険のない場所は限られており、そこはみんなの集まりやすい場所ではない。
- ・避難所の役割を考えた時、災害が起こる前に避難する場所、災害で自宅に住めなくなったために避難する場所という2つの役割がある。芳田こども園周辺に建設すれば、指定避難所にはならないが、被災後の避難場所・復興拠点としての役割は果たすことができる。
- ・各町の防災計画はあるが、芳田地区全体の防災計画はない。今後、新たなコミュニティセンターに被災後の避難場所・復興拠点機能を持たせることを踏まえて、大規模災害に対応した芳田地区全体の防災計画を作る必要がある。

【規模・機能・設備・付帯施設等】

規模・機能・設備・付帯施設等については、それぞれの委員から下記のようにいろいろな意見が出されました。

- ・みらいへのロビーのような雰囲気
誰もが気楽に集まれる、そこへ行けば、誰かいる、そんな場に
- ・多世代が交流できる場
- ・子どもが集える場
子どもがコミセンの中、外で遊んでいる姿を保護者が見えることが重要
- ・子どもと保護者が使いたい、使いやすい施設
トイレと授乳室と多目的の用途を兼ねたプレイルームの連携など
- ・高齢者にとって行きやすい、使いやすい施設
- ・外から建物の中でみんなが何かをしているのが見えることが重要
- ・被災後の復興拠点
エネルギー、ライフラインが自立・確保できれば、被災後の復興拠点として活用できる
消防団の再編を検討する必要があり、消防団の詰所や車庫を併設できれば、消防団の活動を身近に見てもらえる
芳田こども園周辺は浸水想定区域であるので、併設可能か検討必要
- ・いろいろな機能を組み合わせて、有意義に活用できるように
- ・なくてはならないものとあったらいいものの整理が必要
- ・行政まかせにせず、自分たちでできることを考えることが大切



コミセン建設検討委員会は今年度も開催し、新たなコミュニティセンターの中身をさらに具体化していきます。コミセン建設検討委員会は新たなコミュニティセンター案を作る場です。みなさんのご意見をできるだけ反映させていきたいと考えていますので、コミセン建設検討委員会にどんどんご意見をお寄せください。事務局(☎27-0066)でご意見を受け付けます。

4月27日(日) 芳田自治協議会総会

4月27日(日)、今年度の芳田自治協議会総会を芳田こども園で開催します。総会では、全運営委員が参加して今年度の活動方針(案)、事業計画(案)、予算(案)等を決定します。

今年度も芳田自治協議会は芳田地区のみなさんとともに事業を展開していきます。芳田自治協議会へのご要望がありましたら、事務局(☎27-0066)までご連絡ください。

芳田歩こう会始動

野間川の両岸を散歩しておられる方を多く見ます。そのような中で、この度、芳田地区の有志が芳田歩こう会を作られました。4月20日(日)、その最初の取り組みとして、水尾町公民館に集合して産霊神社、六所神社、水尾神社など芳田の西部を歩く計画をされ、参加者を募集されています。くわしくは案内チラシをご覧ください。

芳田をきれいに

3月1日(土)、芳田自治協議会で芳田クリーン作戦として野間川、県道の清掃活動を実施しました。今回は子どもも参加してくれてうれしかったです。昨年は軽トラ2台分のごみが集まりました。今回集まったごみは1台分重量90kgでした。

平気でごみを捨てる人の感覚が理解できません。おそらくそのような人は自分勝手に、クリーン作戦などに参加したことがないのでしょう。



集合場所の直売所に向かってゴミ拾い



ペットボトル 空き缶・・・ ごみがいっぱい

芳田地区4月の予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	火		16	水	
2	水		17	木	
3	木		18	金	自治協役員会 19:00~
4	金		19	土	
5	土	芳田こども園入園式	20	日	芳田歩こう会活動日
6	日		21	月	区長会 19:00~
7	月	自治協交流部会 19:00~	22	火	
8	火	芳田小学校入学式	23	水	自治協理事会 19:00~
9	水		24	木	
10	木	自治協福祉部会 19:00~	25	金	
11	金	自治協産業・観光部会 19:00~	26	土	
12	土	いちごの里親子マラソン 13:00~	27	日	芳田自治協議会総会 10:00~
13	日		28	月	
14	月	自治協安全・安心部会 19:30~	29	火	
15	火		30	水	